

# コ-プランRT

ビーズ法ポリスチレンフォーム 機械式立体駐車場平面化工事

施工前



施工後



EPSは超軽量

EPSで荷重軽減

EPSは面荷重に強い

EPS (発泡スチロール) + RC床版で行う  
機械式立体駐車場地下ピット埋設平面化工事

# コープランRT

自家用車の世帯普及率が下がっている中、集合住宅では保有車両数の減少に伴い、既存機械式立体駐車場設備の維持管理費用負担が施主（マンション管理組合等）の大きな課題となっております。

「コープランRT」を機械式立体駐車場ピットの埋設部材として使用することで、既存構造物への負担を軽減させる平面化工法をご提案することが可能です。

## コープランRTを使用した平面化工事のメリット

### 維持管理

- メンテナンス費用、修繕費用の大幅削減
- 清掃、管理の簡略化

### 施工性

- 人力施工可能（重機の必要なし）で施工のスピードUP
- 直接コンクリート床版打設が可能（面荷重に強いEPS）
- 騒音の軽減（敷き並べるだけの簡単施工）

### 効果

- 既存構造物への負担軽減（超軽量EPS埋設型枠使用で荷重減）

## 他工法との比較

	デッキ工法 ピット内に鉄骨を組み 専用の銅板で平面化する	埋戻し工法 ピット内を砕石や土で埋め戻す (アスファルト・コンクリート塗装)	コープランRT工法 ピット内をEPSで埋戻し コンクリート床版を打設する
施工性	◎	△	○
工事費用	○	◎	○
ランニングコスト	△	◎	◎
荷重	○	×	◎

※上記表の評価は自社の調査検証にて作成したものです。  
※各項目において◎、○、△、×は優→劣を表しております。

## コープランRT平面化工事の工程

### ●施工前打合せ



コープランRTの品番選定その他検討

### ●設備撤去



既存機械式駐車場設備の撤去

### ●撤去後の雨水対策(一例)



水抜き穴の削孔を行います。ピット外部からの浸水や万が一の事態に備え、水抜き穴を開けます。削孔した穴には、ステンレス製の蓋をかぶせます。

### ●レベリング材施工



ピット底の不陸をレベリング材で調整します。

## 物性データ

項目	単位	製品品番								試験方法
		スタンダードタイプ ブロックサイズ (910×1820×400mm)			土木ブロックタイプ ブロックサイズ (1000×2000×500mm)					
		SE4A	SE3A	SE2A	AD-12	AD-16	AD-20	AD-25	AD-30	
平均密度	kg/m <sup>3</sup>	11.0	16.3	20.0	12	16	20	25	30	外形寸法と重量にて算出
許容圧縮応力 <sup>※</sup>	kN/m <sup>2</sup>	20	35	50	20	35	50	70	90	JIS A 9511
燃焼試験*	—	合格								

注) 上記数値は測定値であり、保証値を示すものではありません。

注) 土木ブロックタイプの平均密度は「EPS工法品質マニュアル」に準じて測定しております。

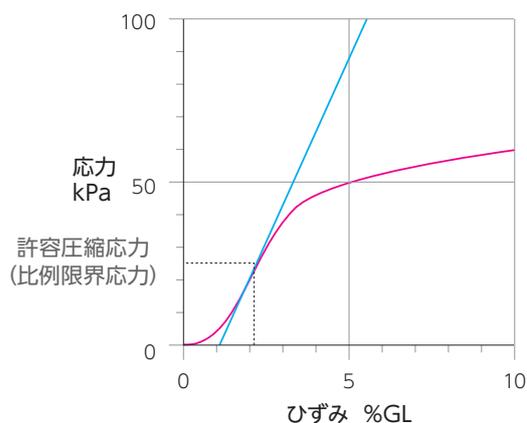
注) アキレススチレンブロックには上記品番以外にも各種グレードを取り揃えております。別途、その他品番、物性値はアキレスEPS製品総合カタログをご参照ください。

\* 3秒以内に炎が消えて、残じんがなく、かつ、燃焼限界指示線を越えて燃焼しない。

### ※～許容圧縮応力の考え方～

EPSの圧縮強さは、JIS A 9511により10%圧縮ひずみ時の圧縮応力を規定しております(品質管理値)。しかしながら、10%圧縮ひずみ時ではすでに塑性変形を生じております。

上記許容圧縮応力、各品番毎に自社計測された「圧縮応力-ひずみ曲線」より導かれた比例限界応力(弾性変形限界)を元に算出しております。用途に応じて適切な安全値を設定してください。



### ●コープランRTの施工



ピット内部に隙間が生じない様コープランRTを積み上げて埋戻していきます。

(プレカットの対応も可能です)

### ●RC床版の設置 (配筋)



差し筋アンカーの打込み・鉄筋の配筋作業を行います。

### ●RC床版の設置 (打設)



コンクリート打設作業を行います。

### ●完成



駐車区画線のペイントと車止めの設置を行い工事完了となります。

## ●コープランRTご採用までの留意点

### <採用品番の選定>

駐車車両重量、死荷重(コンクリート床版重量、車両重量)、活荷重等を考慮し、コープランRTの採用品番を選定する。



### <排水・雨水対策(浮力対策)>

施工場所の地下水位レベルの確認、既存排水ポンプの設備確認等  
【注】コープランRTの設置は、基本的に地下水位以上にて使用する。



### <その他留意事項>

機械式立体駐車場ピットに載荷されている既存重量(①:機械式立体駐車場装置重量+最大駐車数の車両重量の合計)と平面化工事後の同重量(②:コンクリート床版重量+コープランRT(埋設部材)総重量+最大駐車数の車両重量の合計(平面化後))を比較する事を推奨致します。



推奨値: ② ≤ ①

弊社にて  
施工実績から  
ご提案させて  
いただきます。

※実際の工事につきましては工事業者を御紹介致します。



#### 火気厳禁の徹底

●コープランRTの保管・施工に関しては、火気厳禁を徹底してください。



#### 注意事項

- 埋設型枠用途の設計検討に際しましては、浮力対策を十分考慮願います。
- 雨天の切断加工は厳禁です。(熱線加工機故障の原因になります。)
- 保管に関しましては、風雨を考慮しブルーシートもしくはネットで保護し、重しをご使用ください。また保管が長期にわたる場合は直射日光を避けてください。(紫外線により劣化します。)



## アキレス株式会社

<https://www.achilles.jp>

### 断熱資材事業部 断熱資材販売部

本社: 〒169-8885 東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー  
TEL 03-5338-9573

関西支社: 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島2-2-7 中之島セントラルタワー  
TEL 06-4707-2351

北海道営業所: 〒060-0807 北海道札幌市北区北七条西1-2-6 NCO札幌  
TEL 011-806-2013

九州営業所: 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-12-6 花村ビル  
TEL 092-477-8475

東北: 〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分町1-6-9 マニユライフプレイス仙台7F  
東北アキレス(株)  
TEL 022-214-8611

北関東: 〒326-8511 栃木県足利市借宿町668  
関東アキレスエアロン(株)  
TEL 0284-82-3234

■このカタログの内容は2022年8月現在のものです。■掲載されている仕様は予告なく変更することがあります。

2208.1(1).KO ■